

災害に備え地域防災力を強化

豊里町で実施された登米市6.12総合防災訓練（6/11）



JULY. 2006

7

No.31

主な内容

- 特集「今、子どもが危ない！」
- 南方住民情報センター愛称募集
- 登米市誕生一周年記念宝くじ文化公演
- 市スポーツ&各種入賞情報
- 9町トピックス
- 市民の広場
- 市からのお知らせ・暮らしの情報

今、子どもが危ない！



近年、子どもを狙った犯罪や犠牲になる事件、事故が全国的に多発しています。家の中だけでなく、安心とは言えない世の中になってきました。市内でも、小学生が連れ去られたり、いたずらされたりするなどの不審者の情報が市教育委員会に寄せられています。

将来を担う子どもたちを犯罪から守り、事件や事故に巻き込まれないようにするためには、地域や学校、家庭が連携して防犯対策に取り組むことが重要となります。今月号では、夏休みを目前に控え、家庭での防犯の取り組みや、子どもたちの安全を守る活動をしている市内の防犯団体、学校などの取り組みを通じて防犯対策を考えてみます。

全国的に子どもを狙った犯罪や事件、事故が多発

近年、全国的に子どもを狙った犯罪や犠牲になる事件、事故が多発し、連日のように新聞やテレビで伝えられています。

近県でも、小学生が犠牲となったいたましい事件が起り、のどかなまちでも安心とは言えない世の中になってきました。

宮城県内で平成17年中に発生した刑法犯認知件数は、3万3357件。前年に比べ6854件減っており、4年連

続の減少となりました(表1)。しかし、登米市(佐沼・登米警察署管内)においては、平成8年に比べると約53%の増加で984件発生しています(表2)。

市で発生した刑法犯の内容は、車上狙いや空き巣、自転車の盗難など、窃盗が最も多くなっています。軽犯罪から凶悪犯罪へ発展する可能性もあるため、地域を挙げて防犯対策に取り組んでいかなければなりません。

市内でも不審者情報が相次ぐ

犯罪や事件、事故のほか、毎年児童生徒を狙った不審者に関する情報が、佐沼・登米警察署や市教育委員会に寄せられています。

下校するとき狙われたケースが多く、不審な人物が車や自転車で見守る児童生徒に近づき、声を掛けたり、追いかけてりするなどの内容となっています(表3)。幸いにも大きな事件、事故につながる事案は出ていませんが、中には腕をつかまれていたずらされそうになった事例も報告されています。

【表3】市内の不審者情報

発生日時	発生場所	内容	不審者の容ぼう
■佐沼警察署ホームページ「児童・生徒に対する不審動向」から			
H 17.09.16 10:10ころ	南方町松葉付 近路上	中学1年生の女子が自転車で帰宅途中、車に乗った男に声を掛けられたので逃げ帰ったもの	●メガネ、茶髪 の男 ●灰色の小型車 か軽乗用車
H 17.11.10 15:20ころ	迫町佐沼「合 同庁舎」西側 路上	小学5年生の女子2人が歩いて帰宅途中、後方からゆっくり走ってくる車に気付き、逃げたが男は車から降りて追いかけてきたため民家に隠れたところ、走り去ったもの	●20~30歳代の 男、身長185cm位、 やせ形、面長 ●浅黒、サング ラス、ニット帽 ●白色の普通乗 用車(ワゴン)
■市ホームページ「不審者情報掲示板」から			
H 18.05.26 15:00ころ	中田町宝江 「宝江小」付 近路上	宝江小2年生の男子が中田児童館に向かう途中、自転車を引いた男に腕をつかまれそうになったもの	●背が高く白ひ げの男、黒い帽 子 ●銀色の自転車
H 18.05.26 15:00~ 16:00ころ	中田町石森 「加賀野小」 付近国道沿い	加賀野小児童が自転車で乗った男に腕をつかまれ、慌てて逃げたもの	●50歳代の男 ●黒い帽子、青 いジャージの上 に黒い上着

地域や学校、家庭での取り組みが犯罪から守る第一歩

将来を担う子どもたちを犯罪から守り、事件や事故に巻き込まれないようにするためには、地域や学校、家庭が連携して防犯対策に取り組むことが重要となります。

家庭では、防犯について子どもと一緒に考え、犯罪に遭わないための心構えや行動を話しあうことが必要です。学校では、保護者や地域と

防犯指導隊を市全域に組織化

現在、市では7地区に防犯指導隊を設置し、隊員123人が地域の防犯パトロールや防犯広報などの活動を行っています。合併時には、迫、東和、中田、南方地区に組織され、豊里、津山地区で新たに組織されました。

今後は、市全域にわたって活動が展開できるよう、米山石越地区への設置に向け、計

【表1】宮城県内の刑法犯の認知、検挙状況

	刑法犯総数			
	認知(件)	検挙(件)	検挙人員(人)	検挙率(%)
平成17年	33,357	9,819	6,341	29.4
平成16年	40,211	10,516	7,413	26.2
平成15年	43,376	11,976	7,772	27.6
平成14年	49,261	10,412	7,214	21.1
平成13年	49,887	10,081	6,127	20.2
平成8年	33,418	10,090	4,462	30.2

【表2】市別刑法犯認知件数

	平成17年(件)	平成8年(件)	比較(%)
登米市	984	645	52.6
栗原市	742	936	△20.7
名取市	876	952	△8.0
古川市	1,376	1,264	8.9
石巻市	2,341	1,970	18.8
仙台市	14,602	16,020	△8.9



南方小児童と南方幼稚園児が参加して行われた防犯教室

かたり隊」を平成16年に結成。毎月1回、児童が小学校へ登校するときに、あいさつや語りかけなどをして防犯意識を高める活動を行っています。

このほかにも市内では、子どもたちが犯罪に巻き込まれないよう、さまざまなボランティア団体による防犯活動の取り組みがなされています。

すべての小中学校で通学路の安全再点検、防犯教室も実施

佐沼警察署生活安全課の佐々木幸三課長は、「ボランティア団体の方々に防犯活動をしていただいているおかげで、子どもを狙った犯罪はも

ちろんのこと、市内における事件、事故防止につながっています。今後も各団体と協力して防犯活動を展開していきたい」と話しています。

- 《緊急対策4項目》
- ①全通学路の緊急安全点検
 - ②すべての幼稚園、学校における防犯教室の実施
 - ③すべての学校における情報共有体制の緊急立ち上げ
 - ④学校安全ボランティアの充実

今年1月、市教育委員会は国や県からの通知を受け、市内すべての幼稚園、小中学校に対し、「緊急対策4項目」を実施するよう通知しました。

まず、通学路の緊急安全点検を27小学校、10中学校で実施し、「通学安全マップ」を作成。安全なルートや危険箇所を地図に記し、保護者に配布しました。

次に幼稚園、小中学校で防犯の大切さを学習するため、警察やPTAの協力ももらって防犯教室を実施。平成17年度中にすべての学校で終了しています。

- 不審者情報メール
- 【配信内容】
- 不審者情報
 - 市民に危険がおよぶと思われるそのほかの緊急情報
- 【登録方法】
- <http://www.city.tome.miyagi.jp/kids/maddhtml> (パソコン用)
 - <http://www.city.tome.miyagi.jp/kids/m.html> (携帯用)
 - 右のQRコードで携帯電話から読み取りもできます。



- 防災情報メール
- 【配信内容】
- 大雨、洪水などの気象警報発令情報
 - 火災情報
 - そのほかの災害情報
- 【登録方法】
- <http://www.city.tome.miyagi.jp/119/maddhtml> (パソコン用)
 - <http://www.city.tome.miyagi.jp/119/m.html> (携帯用)
 - 右のQRコードで携帯電話から読み取りもできます。



今年度も南方小学校で6月7日、佐沼警察署員の協力を得て、全校児童245人と全教師が参加して行われました。署員の演じた不審者が木刀を持ち、奇声を発しながら授業中の校舎に進入。第一発見者役の教師がホイッスルを鳴らして危険を知らせると、ほかの教師が応援に駆け付け、モップやイスを使って不審者を取り押さえました。

その間、校内一斉放送があり、授業を受けていた児童たちは、担任教師の指示で教室から速やかに体育館へ避難。職員室にいた教師は警察署へ連絡するなど、的確な行動を見せていました。

その後、体育館では南方幼稚園児も参加し、署員が講師となつて防犯対策を学習しました。

不審者を取り押さえた訓練

最新の情報を得ることができると、市全体で「不審者情報メール」308件、「防災情報メール」552件(6月8日現在)と、登録者数が増えています。さらに多くの登録方法は左図を参照)。

不審者情報メールサービスを開始

市では、情報の共有体制を強化するため、これまで行ってきたチラシなどを使った連絡、啓発活動のほかに、今年4月から開始した「不審者情報メール」、「防災情報メール」の登録を保護者などにも願っています。

- 【表4】市内の防犯ボランティア団体
- 【管内全域】
- 佐沼地区河北ふれあいネット(新聞配達員)
 - 地域まもり隊(JAみやぎ登米)
 - 郵便局(配達員)
 - 宮城県タクシー協会仙北支部登米ブロック(タクシー運転手)
- 【各地区】
- 米山防犯パトロール隊(保護司、更生保護女性会など)
 - ブルービッキーズ(迫町ジュニアリーダー)
 - 宮城県麺類飲食業生活衛生同業組合迫支部(迫町内種類組合員)
 - 明治牛乳宅配センターミルクライフ(宅配員)
 - 加賀野小PTA見守り隊(PTA)
 - 新田子見守り隊(PTA)
 - ランテック環境保全会(有ランテック)
 - 高節土建環境保全会(株高節土建)
 - 第3防犯隊(石越町地域住民)
 - 第14区防犯隊(〃)
 - 石越駅前防犯隊(〃)
 - 長根防犯夜警会(〃)
 - 遠沢防犯隊(〃)
 - 石越孫護区シルバー隊(石越町遠沢・長根地区老人クラブ会員)
 - 登米町わらすこかたり隊(登米町老人クラブ会員)
 - 津山もくもく安全隊(津山町地域住民)
 - 豊里ゲートボールパトロール隊(豊里町老人クラブ会員)
 - 東和町子どもの安全を守る会(PTA)
 - 錦織小マザードパトロール隊(〃)
- 【資料提供：佐沼・登米警察署】
- ※上記の団体以外で、独自に活動をしている方々は、佐沼・登米警察署生活安全課までお知らせください。
- 【問い合わせ】
- 宮城県佐沼警察署 ☎0220(22)2121
 - 宮城県登米警察署 ☎0220(52)2121



地域防犯連絡所(左)と、子ども110番の家・店の看板

画を進めています。

また、地域住民による自主防犯活動の拠点として、市内全地区に274カ所(平成17年9月現在)の「地域防犯連絡所」が設置され、防犯連絡員が活動しています。

連絡所には、緑色の看板を掲示し、主に警察に対する地域住民の要望・意見の取りまとめや、警察や防犯協会からの防犯広報資料の配布など、犯罪防止活動をしています。

そのほか、市内全地区には「子ども110番の家・店」が400件以上設置されています。玄関先に黄色の看板を掲示し、小中学生が不審者から声掛けなどをされた場合に駆け込める場所としての役割も果たしています。

市内には、ボランティアによる防犯隊が23団体結成されています。老人クラブやPT

登下校時に町内全域をパトロール

また、迫町では、宮城県麺類飲食業生活衛生同業組合迫支部に加盟している組合員25人が、配達などの仕事をしながら不審者がいないかどうかパトロールをしています。

登米町では、老人クラブが主体となり「登米町わらすこ

通学路の巡回で防犯意識を高める

平成16年7月の結成以来、会員が自家用車で週1回、児童生徒の登下校時に通学路を巡回しています。蛍光色のジャンパーと腕章、車には防犯ステッカーを貼って活動していますが、子どもたちや地域住民に防犯意識を高めてもらい、地域から交通事故が少しく減ってもらえればうれしいです。

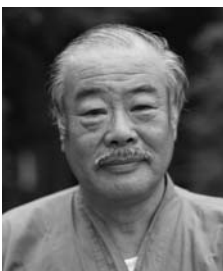
■米山防犯パトロール隊
小林秀一郎さん(64歳・米山町八軒小路)



配達中のパトロールで犯罪を抑止

組合員が防犯ステッカーを貼った配達車で、地域に不審者がいないかどうか配達中にパトロールをしています。10年前から活動していますが、最近では地域の方から不審者情報をいただいています。この活動が犯罪の抑止力になってもらえればと思っています。

■宮城県麺類飲食業生活衛生同業組合迫支部
名生 勤さん(66歳・迫町小金丁)



加賀野小PTA見守り隊

千葉喜栄子さん(54歳・中田町加賀野一区)

学校の下校時に児童の父母、祖父母が中心となって、通学路で子どもたちが安心して家に帰れるよう見守っています。それぞれ腕章をして個人で活動していますが、何か起きた場合一人では対応できませんし、祖父母では大変ですので、地域の方々の協力をもらいながら活動していきたいです。



登米町わらすこかたり隊

本間 正さん(90歳・登米町上館)

町内の老人クラブや美化活動をしているメンバーが主体で、毎月1回、登米小学校前で登校する児童に「おはよう」「交通事故に遭わないように」などと声掛けをしています。そのほか、畑仕事や散歩などの最中に子どもを見かけたら、声を掛けたり話をしたりして、子どもたちの安全を守っています。



地域全体で子どもたちを見守りたい

声掛けや話をして子どもの安全を守る

「南方住民情報センター」の 愛称を募集します。

募集目的 市では、南方住民情報センターがマルチメディア活動の拠点として、多くの市民皆さんからこれまでに以上に愛され、親しまれる施設になれるように愛称を募集します。

応募資格 どなたでも応募できます。

愛称の条件

- 「登米市」の地域やイメージにふさわしい愛称であること。
- 情報機器を扱う当センターのイメージにふさわしい愛称であること。
- 市民をはじめ多くの人に利用していただくため、覚えやすく親しみやすい愛称であること。
- 応募作品は自作で未発表作品であること。

応募方法

- 1人の応募は5点までとします。
- 応募は規定の応募用紙またはA4白色用紙を使用し、用紙1枚につき1作品とします。
- ※応募用紙は、各総合支所窓口、各公民館に備えています。
- ※市のホームページからも応募用紙をダウンロードできます。
- 応募に当たっては、「愛称」、「愛称の解説」、「郵便番号」、「住所」、「氏名（ふりがな）」、「年齢」、「性別」、「電話番号」を用紙に記載すること。
- 応募は持参または封書による郵便、ファクシミリ、Eメールとします。

応募期間 平成18年7月1日（土）～7月25日（火）

選考方法 第一次、第二次選考し、採用作品1点を決定します。

賞品 採用作品の応募者には賞状、記念品（2万円相当）を贈呈します。

その他

- 採用作品に関する一切の権利は、登米市に帰属します。
- 応募用紙などは返却しません。

応募先 登米市南方住民情報センター「愛称募集」係
〒987-0401 登米市南方町新高石浦130番地（南方庁舎2階）
☎0220（58）5557 FAX0220（58）5810 Eメール minamikatajoho1@coffee.ocn.ne.jp



パソコン講習会も開催しています



映画やアニメなどのDVDも設置

南方住民情報センターは、IT（情報技術）機器を利用した情報収集やパソコン操作などの学習ができる施設です。インターネット検索や文書作成、表計算、プレゼンテーションなどができるインターネットコーナー、映画やアニメなどのDVD約450本が鑑賞できるライブラリーコーナーを設置しています。

そのほか、静かな空間で勉強や読書などができる学習コーナーがあり、LANケーブル接続により、利用者が持ち込んだパソコンでインターネットも利用できます。

また、家庭で撮影したビデオ映像などを編集・加工するためのビデオ編集室、デジタルカメラで撮影した写真編集や、大型のオリジナルポスター（A1サイズ）、垂れ幕、横断幕などが作成できる画像編集室があり、家庭では難しい

い作品の作成もできます。パソコンの講習会や相談も受け付けていますので、気軽にご利用ください。

【施設概要】

- インターネットコーナー パソコン16台
- ライブラリーコーナー 4ブース（1ブース3人程度利用可能）
- 学習コーナー 6机（24席）
- シアターホール 椅子のみの場合50人程度利用可能（1時間 500円）
- ビデオ編集室 （1時間 100円）
- 画像編集室 （1時間 100円）

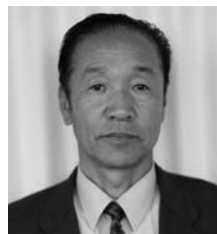
※プリントは別途料金が掛かります。

【開館日時】 火曜日～日曜日
午前9時～午後5時

【休館日】 月曜日、祝祭日（祝祭日が土日と重なった場合は開館）、年末年始

特集 まちの宝をみんなで守る 今、子どもが危ない！

スクールガード・リーダー
(宮城県地域学校安全指導員)



千葉 尊夫 さん
(62歳・石越町赤谷)

子どもたちは明るく健康に育ってほしい



佐々木 洋一 さん
(57歳・津山町本町四丁目)

安心して勉強ができる環境づくりの手伝いを



石川 武彦 さん
(61歳・東和町米川第5区)

子どもたちが元気で明るいまちになるように

そのほか、小学校の登下校時のパトロールをPTAや地域住民の協力で強化していくことをお願いし、児童の安全確保につなげています。

スクールガード・リーダーを設置

県教育委員会では、今年4月から子どもたちが安全な学校で安心して教育を受けられるよう、防犯の専門家や警察官OB、地域住民から信望のある人などを、地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）として委嘱しています。

身分は県教育委員会の非常勤特別職で任期は1年。主に担当区域の小学校の通学路や登下校時の安全確保についての指導助言、学校内外の巡回指導、学校安全ボランティア組織化の働きかけなどを行います。

問題が発生しやすい夏休み 家庭や地域で防犯対策強化を

登米市では、3人のスクールガード・リーダーが委嘱されています。

市教育委員会では、夏休みを目前にし、幼稚園、小中学校へ事故防止の徹底を指示しています。

夏休みは、学校生活から離れ、家庭生活の中で自主性や社会性を培い、豊かな人間性がはぐくまれる一方で、規律ある生活からの解放感により、生活の秩序を乱しがちになります。

児童生徒が問題を起こしたり、事件、事故の被害に遭ったりする可能性が高くなるので、家庭、地域ではより一層防犯対策に力を注がなければいけません。

夏休みを機会に、家庭で防

家庭での日ごろの心構え

子どもを犯罪から守るためには、家庭での心構えが大切です。

次のことを子どもに教え、理解させましょう。

【知らない人からの電話には】

- ▼相手が家族の知り合いだと言っても、「親から電話をさせます。連絡先を教えてください」と言って、質問には答えない。
- ▼変な電話と感じたときは、「分かりません」「答えられません」と答えておきましょう。

【公園や広場で遊ぶときは】

- ▼一人では遊ばない。
- ▼人がいない所や立入禁止の場所には絶対に行かない。
- ▼公園のトイレにはなるべく一人で行かない。
- ▼遊ぶ場所や帰る時間を家の人に知らせておき、時間を必ず守る。

※今日はどこで何を遊んだかなど、普段から子どもの話を聞くようにしましょう。

危険な場所を確認しておき、子どもに行かせないようにしましょう。

ブザーなどの防犯用具も有効です

警察では子どもに対しての防犯指導として、「いかにお

一人一人が視点を子どもに向けて

後を絶たない子どもを狙った犯罪、子どもが巻き込まれた事件、事故。最近の犯罪は、いつどこで発生するか分かりません。

市では、将来を担う宝（子ども）を守るために、地域や警察との協力による防犯を誓っています。

安心して安全なまちづくりのために大切な防犯対策。わたしたち市民一人一人が、散歩や買い物などに出掛けたときに、意識して視点を子どもたちに向けて、それが一番の防犯対策と言えるのではないでしょうか。

大地震への備え万全に

市内各地で総合防災訓練・消防演習

昭和53年の宮城県沖地震を教訓とする県民防災の日（6月12日）に合わせ、市内各地で11日、総合防災訓練や消防演習が行われました。

訓練のメイン会場となった豊里多目的広場では、地区住民による自主防災組織、消防団、婦人防火クラブ、消防署など、関係者約500人が参加しました。

訓練は、宮城県沖を震源とする震度6弱程度の地震が、



倒壊建物から負傷者を救出（豊里）

市内全域で発生したと想定。災害情報の広報により、地区住民は市の指定避難場所となっている会場へ速やかに避難しました。

また、倒壊した建物からの負傷者救出、救護、応急手当や炊き出しなどの訓練も行われ、参加者は本番さながらに取り組みました。

南方総合運動場では、地区住民が参加した初期消火、応急手当などの訓練に合わせ、



住民による応急手当訓練（東和）



小型ポンプ操作などの消防演習を実施（南方）

消防演習を実施。各分団の団員が小隊訓練や小型ポンプ操作をそれぞれ披露し、規律正しい動作で得点を競い合いました。

東和総合運動公園では、地区住民、消防団・婦人防火クラブ員らが参加して訓練を実施。消防署員の指導で初期消火、応急手当などの訓練を真剣に取り組みました。

また、小隊訓練、分列行進などの消防演習を実施したほか、永年勤続・退職団員らに表彰状が贈呈されました。

水の大切さ 重要性を実感

水道週間に合わせ市水道事業所で各種行事

6月1日から7日までの水道週間に合わせ、水の大切さと水道への関心を高めてもらうため、さまざまな行事が開催されました。

ヤマメの稚魚放流は2日、北上川の登米町水辺プラザ船



北上保育園児によるヤマメ稚魚放流



保呂羽浄水場を見学した新田二小児童

着場で行われ、北上保育園の5歳児18人が参加しました。園児たちは、救命胴衣を着用し、いつまでも魚が住めるきれいな川であるようお願いを込めながら、小さなバケツを使ってヤマメの稚魚3000匹を放流しました。

保呂羽浄水場には5日、新田二小と善王寺小の児童が訪れ、水質検査の体験や、どのようにして水道水が作られるのかなどの施設見学をしました。見学した児童たちには、文房具などの記念品がプレゼントされました。

そのほか、水道工事業者らによる北上川河川敷清掃活動や、登米町森林公園付近で、登米中3年生が参加した広葉樹の植樹なども行われました。

登米市誕生一周年記念 「宝くじ文化公演」 桂歌丸 三遊亭小遊三 二人会

9月20日(水)



【日時】 9月20日(水) 開場/午後6時 開演/午後6時30分
 【会場】 登米祝祭劇場大ホール
 登米市迫町佐沼字光ヶ丘30番地 ☎0220(22)0111
 【入場料】 全席指定 2,000円(当日は2,500円)
 ※宝くじの助成により通常の約半額となっています。
 【主催】 登米市、登米市教育委員会、(財)登米文化振興財団、宮城県、(財)自治総合センター
 【後援】 登米祝祭劇場友の会、登米市文化協会、河北新報社、仙北郷土タイムス社、大崎タイムス社
 【前売・電話予約開始日】 7月8日(土)午前10時
 ※販売初日はお一人様6枚までとします。
 【入場券前売所】
 【迫】 登米祝祭劇場、はくりょう、佐々木時計楽器店、ブックハート(ヨークベニマル内)、キーステーション、食事処くんぺる、長沼ウィングガーデン、ジャズスポットエルヴィン、モスバーガー佐沼店
 【登米】 ひかり電機商会 【東和】 林林館森の茶屋 【中田】 オイカワ写真館、コーエーサプライ(ソニー宮城内) 【豊里】 リトルステップ(花の公園ふるさとセンター) 【米山】 デンキランドはたけやま
 【石越】 登米市石越文化協会(石越公民館内) 【南方】 ジャスコ南方店 【津山】 もくもくハウス
 ※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。
 ※前売りで完売の場合、当日券の販売はありません。
 【問い合わせ】 登米祝祭劇場 ☎0220(22)0111

宝くじは 豊かさ築くチカラ持ち。 宝くじは 広く社会に役立てられています。

驚きや感動を 絵に表現

北上川水系高校生絵画展 IN登米市2006



たくさんの力作が展示された絵画展

「北上川水系高校生絵画展 IN登米市2006」の表彰式が6月3日、登米祝祭劇場小ホールで開催され、受賞者や関係者ら約30人が参加しました。

絵画展には、10校から69点

が応募され、大賞1点、優秀賞2点、優良賞3点、佳作6点を選定。布施市長は「絵画は描く人の思いを絵に表現するもの。今後も皆さんの豊かな個性を絵に表し、世界で活躍できる芸術家を目指してください」とあいさつしました。

大賞に輝いたのは、本吉響高3年の森谷貴之さん。さまざまな人物を表現し、色調の良さと空間感が評価されていたの受賞となりました。

優秀賞を受賞した佐沼高3年の菅原彩花さん(迫町)は「作品が出来上がるまで3カ月かかりました。昨年は佳作に入り今回は優秀賞。できれば大賞を取りたかったです」と悔しい表情を浮かべながらも笑顔で話してくれました。



表彰状と記念品を受け取る入選者



電動ろくろを使って製作する受講者

第1回つやま陶芸塾が5月26日から7月3日まで、津山大萱沢陶芸生産施設で開催されています。これまで開催された陶芸塾には、市内外から多くの陶芸愛好者が参加しました。講師は一関市在住の井上哲治氏。初めて参加した人は何をしようか迷いながらも、指導を受けながら思い思いに茶わんなどの器を作りました。

思い思いに力作を完成 津山で第1回つやま陶芸塾

受講者の中には、電動ろくろを使って大きな花瓶やつぼを製作した受講者もいるなど、目を見張る上達ぶりで、焼成後の作品を楽しみにしていました。なお、2回目の陶芸塾は7月28日から開催する予定です。興味のある人は参加してみたいかがでしょうか。
〒0225(68) 3112
津山総合支所総務課

真剣さの中にも笑顔と結束

とよま地区市民体育大会



スポーツ行政区13チームがさまざまな種目を競い合いました

第61回とよま地区市民体育大会が6月18日、登米総合体育館で開催され、地区住民約1100人が参加しました。隣接する2、3の町内会でチームをつくり、「スポーツ行政区」として13チームが白

熱した中にも和気あいあいと競技。障害物リレーや百足競争、各年代が一緒に走るスピードドリラー・シヨートトラックなどが行われました。また、背負ったかごにボールをワンバウンドさせて入れる競技など、子どもからお年寄りまでが一緒に楽しめるように工夫された種目も行われました。大会結果は次のとおりです。
【優勝】こつから(岡谷地・大谷地・浜江町内会)【準優勝】寺池(三日町・荒町町内会)【第3位】日根牛中央(宿小川・中通町内会)



祭りでは魚のつかみ取りなども行われました

東和キリシタンの里まつりが6月4日、東和綱木農村公園を主会場に開催されました。キリシタンの文化遺産や自然を活用した地域づくりをしようとして、キリシタンの里まつり実行委員会が毎年開催しているもので、今年で23回目となります。

キリシタン殉教者が眠る海無沢の塚で行われた青空ミサには、市内外から多くの人が参加。木もれ日が降り注ぐ塚を囲んで、聖書の朗読や賛美歌とともに祈りを捧げ、殉教者の霊を慰めました。また、公園内の特設ステージでは、ふれあいコンサートや田植え踊りなどが披露され、観客を楽しませました。そのほか、地場産品の即売や田舎料理、魚のつかみ取りコーナーなどもあり、会場は終始にぎわっていました。

青空ミサで殉教者をしのぶ

東和でキリシタンの里まつり



キリシタン殉教者が眠る海無沢で行われた青空ミサ

シニア体カアップステーション事業開始式と健康・体カづくり講演会が6月6日、石越公民館で開催され、地域住民120人が参加しました。はじめに、涌谷町佐藤接骨院指定居宅介護支援事業所所長佐藤秀俊氏が講師となり、今年4月に改正となった介護保険制度を、映像を使って分かりやすく説明しました。続いて、学校法人健生学園

簡単な遊びで認知症予防

石越で健康・体力づくり講演会

東日本医療専門学校専任講師の細谷賢一氏が「みんなでかたん転倒予防」をテーマに実演を交えて講演しました。歌に合わせて体を動かしたり、左右の手で異なる動作をしたりするなど、認知症予防に効果的な遊び数十種類が紹介されました。参加者は、思うように動かせない手に苦戦しながらも、一生懸命挑戦していました。



認知症予防に効果的な遊びが紹介された講演会

心も体もリフレッシュ

米山で春の歩け歩け大会



美しい景色を眺めながらウォーキングする参加者

地域住民の健康増進と活力ある地域づくりを目的に、「春の歩け歩け大会(米山町内公民館・コミュニティ推進協議会主催)」が6月3日、新緑が美しい加護坊山で行われました。

家族連れなどの地区住民約70人が参加。山頂(標高224m)のゴールを目指し、梅雨時期に咲くアジサイの群生地や木もれ陽が差す森林、山野草などを見ながら、約2kmを自分のペースで歩きました。頂上に到着すると、360度の大パノラマや、眼下には田植えが終わった田園が広がり、素晴らしい風景を満喫しました。参加者は「景色がとてもきれいで心も体もリフレッシュできた」、「皆さんと交流できて良かった。秋もまた参加したい」と話していました。

復活した伝統行事でにぎわい

中田で石森高市



加賀野小6年生児童による「みせっ子や」

石森高市(石森コミュニティ運営協議会主催)が6月10日、11日の2日間、石ノ森章太郎ふるさと記念館駐車場を主会場に開催されました。高市は江戸時代から昭和40



さまざまな出店が並びにぎわいを見せた高市

年まで続いた伝統行事でしたが、商業施設の発展や車社会の到来により中止。その後、地域活性化を目指し、地元有志によって平成16年から復活しました。会場には約30のさまざまな出店が並び、加賀野小6年生児童による「みせっ子や」も出店され、市内外からたくさんの人たちが訪れました。イベントとして、プリキュア握手会・撮影会や子どもみこしパレード、風船パフォーマンズなどを開催。中田町さつき愛好会による展示即売会もあり、大いににぎわった2日間となりました。



登米市産業振興会設立総会

企業連携で市の産業を活性化

旧町域ごとにあった企業振興組織と登米地区工業会を一元化し、市の産業活性化を目指す「登米市産業振興会」が設立され、6月7日にホテルサンシャイン佐沼で総会が開かれました。会長には(有)迫生コンの渡邊芳夫社長が就任。人材育成や経営基盤強化を目的としたパソコン研修会や各種セミナーなどを開催します。

林野火災発生に備え合同訓練

山火事が多く発生する時期を迎え、市消防本部と宮城県防災航空隊との合同による上空指揮訓練が5月25日、東和町で実施されました。訓練は毎年行われているもので、今年は嵯峨立方面の山林から火災が発生したと想定。消防本部から県へ防災ヘリコプターを要請し、上空から地上の消防隊を誘導する訓練を行いました。



農業を担う認定農業者が連携

認定農業者の情報交換と連携を通して、農業経営発展、地域農業振興を目的に「登米市認定農業者連絡協議会」が設立され、5月25日、ホテルニューグランヴィアで総会が開かれました。来賓や代議員ら約70人が出席。会長には高橋幸三さん(迫町)が就任しました。市内の認定農業者は851経営体です(平成18年3月末現在)。

気持ちを込めておいしいお米に

南方小で毎年恒例となったマリ共和国支援米の田植えが5月26日、学校近くの水田で行われ、5年生44人が参加しました。南方水稻部会長の久保芳彦さんとPTA会長の阿部善文さんが、まっすぐ植える方法や転ばないコツなどを指導。児童たちは「ヌルヌル感が面白い」などと泥の感触を楽しみながら苗を丁寧に植えました。



14種目の各レースで熱戦が繰り広げられました

第15回河北レガッタ2000(河北新報社、東北放送、宮城県ボート協会、登米市、市教育委員会主催)が5月19日から21日の3日間、長沼ボート場で開催されました。

長沼ボートコースは、全国でも4カ所しかない国際A級コースの一つ。大会初日の早朝には、全国各地から集まる選手たちをきれいな会場で迎えた。北方小のスポーツ少年団野球チームの児童と保護者らが、会場周辺の清掃奉仕作業をしました。競技には、地元佐沼中や佐沼高、県内チームのほか、福島、新潟、静岡などから68クルーが参加。「中学」「一般大学高校」「壮年」の男女14種目の各レースで熱戦が繰り広げられました。上位入賞選手には、登米市産米がプレゼントされました。

力強いこぎで熱戦を展開

長沼で河北レガッタ2000



上位入賞者には表彰状やメダルのほか登米市産米が贈られました

山々の美しい自然を満喫

豊里で登山のつどい



ブナ林などの新緑に囲まれた山々を登山した参加者

「第19回豊里地区市民登山のつどい」(豊里公民館主催)が6月4日、鬼首荒雄岳で開催され、親子連れなど地区住民63人が参加しました。荒雄岳は標高984メートル、カドデラ地形で約150種の高

山植物が見られるため、シーズンになると多くの登山客が訪れます。この日は天候にも恵まれ、参加者はブナ林などの新緑に囲まれた山々の美しい自然を眺めながら、和気あいあいと登山を楽しみました。山のふもとから出発して約2時間かけて山頂に到着。その後、昼食を取りながら、登りきった感想や体の疲労具合などを話し合いました。参加者は「山頂に向かう途中で見つけた野草や鳥の声などに癒されながら登山できた」と話していました。

色鮮やかな花菖蒲が競演

南方で花菖蒲まつり

「みなみかた花菖蒲まつり」が南方花菖蒲の郷公園で6月17日から始まり、7月6日まで開催しています。園内には、300種、80万本の花菖蒲が咲き誇り、日本庭園と野外彫刻の美しさを引き立てています。開園式が行われた17日と、日曜日の18日には、約2000人が来園。会場内に設置された特設ステージでは、郷土

芸能や和太鼓演奏などのイベントが催されました。また、地元農家が栽培した新鮮野菜やもっこりニラなどの農産物、もっこりラーメンや漬物などの特産品も販売。多くの人たちが行列をつくり、買い求めていました。園内にある「牛トピア」では、南方産仙台牛のステーキも味わえるなど、一日満喫できるとなっています。



色鮮やかに80万本が咲き誇る花菖蒲まつり



市民の広場

ぼくらの夢 No.15

みんなから好かれる看護師さんに

スポーツ少年団でバレーボールの副キャプテンを務める由貴さん。普段家にいるときは、一つ年下の妹とバレーボールの練習をするか、読書をしています。



菅野 由貴さん (宝江小6年) (中田町東・富雄さん方)

読書は、暇を見つけては本を開くほど大好きで、特に「ナイチンゲール」に感動し、今まで数十回も読んでいます。由貴さんは、5年生のとき

文芸

作品募集!

■俳句と短歌・川柳の隔月掲載。締め切りは毎月10日。住所、氏名、電話番号を記入してご応募ください。■応募者多数の場合は抽選で掲載します。■来月8月号は短歌を募集します。

俳句

- 陽炎や百円バスの人となり 佐藤喜美子 (津山)
- チェンソーの音響かせて山笑う 佐々木百合子 (津山)
- 句碑聳え下界沃野の青田めく 五十嵐進太夫 (中田)
- 玉山や行く道道の夏模様 千葉 三学 (中田)
- 夏草やいにしえ偲ぶ庚申碑 石川 敦子 (中田)
- 初夏の山ごと鳥の声競ふ 根本 文子 (東和)
- 干草の匂漂ひ牛の啼く 佐藤 恭郎 (東和)
- 花菖蒲水に映りて競いけり 日野 薫悦 (迫)
- 時は太陽覗く走り梅雨 山田 繁 (登米)
- 兄逝く日無言で過ぐる花の下 酒井みつ子 (中田)
- 川柳 目々沢とみ子 (迫)
- とめ舞踊華れいな姿心なごむ 菊田 二郎 (迫)
- 大歓迎新市のお盆にご先祖様 佐々木 弘 (米山)
- 伴に汗流した人の句を見つけ

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報係まで情報をお寄せください。

■総務部総務課広報係
☎987・0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
Eメール koho@city.tomeiryagi.jp

青年会活動を通して市内の同年代の仲間とたくさん共感したい

まちの若い衆 No.15



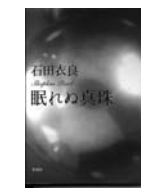
佐藤 充さん (26歳)

さとう みつる 迫町下舟丁・てんびん座

- ▼身長と血液型 167センチでO型です。
- ▼現在は 中田町のエスビー食品(株)に勤務して9年目、無菌米飯を製造しています。
- ▼自分の性格 嫌なことがあっても、感情を表に出さない我慢強いタイプ。
- ▼休日は 友人とドライブに出掛けることが多いです。
- ▼趣味は 小学校から続けているサッカー。現在登米クラブに所属し、月2回程度試合をしています。ボーリングも好きです。
- ▼理想の女性像 家庭的で思いやりのある人。
- ▼結婚は 30歳までにできればと思っています。
- ▼今やってみたいこと 友人と旅行に行きたい。
- ▼最後にひとこと 迫町青年会の会長をしていますが、会ではさまざまな活動をしています。今年で20回目となる「ふるさと花火IN長沼」の運営もしています。企画や準備などを通して仲間づくりをしたいので、興味のある人は迫公民館へ連絡してください。

新刊紹介=登米図書館= ☎0220 (52) 2316

■大人向け



「眠れぬ真珠」 石田衣良／著
昨日よりも今日を生きるすべての人へ。人気作家の最新恋愛長編。



「俳句の魚菜図鑑」 復本一郎／監修
食材を使用した料理の季語や著名な俳句の句例など満載。



「基本の帯結びと変わり結び」 世界文化社
さまざまな結び方を豊富な写真と分かりやすい解説で紹介。

■子ども向け



「つみきで とんとん」 竹下文子／著
ならべてかさねてなにつくる? みんなで一緒に遊ぼうよ。



「シャーロットのおくりもの」 E.B.ホワイト／著
子ブタとシャーロットのかけがえない友情を描いた感動の物語。



「聴導犬ロッキー」 桑原崇寿／著
訓練すればできる。日本初の聴導犬を育てた人たちの記録です。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わが家のアイドル

No.15



佐々木 快心くん (米山町貝待井) 平成17年1月13日生まれ (1歳) 茂幸さんの長男

快心くんはプーさんが大好き。ぬいぐるみをたくさん持っていて、タオルや靴なども全部プーさんです。家の前が平筒沼で、いつもお父さんと散歩しています。ヨーグルトとイチゴが好物です。



宍戸 侑那ちゃん (石越町第八区) 平成15年8月3日生まれ (2歳) 勝幸さんの長女

神楽が大好きな侑那ちゃん。朝は普段着ですが、毎日着物に着替えて扇子とおへそを持って神楽ごっこをしています。プーさんも好きですが、神楽のビデオを見るのが一番のお楽しみです。



佐々木 大河くん (豊里町大曲) 平成15年7月21日生まれ (2歳) 正弘さんの長男

大河くんはアイスクリームが好物。ブルドーザーやユンボが大好きで将来の夢は運転手になること。働いたお金でおばあさんにアイスクリームを買ってあげると話すやさしい大河くんです。



倉内 悠星くん (登米町後小路) 平成17年5月2日生まれ (1歳) 宏さんの長男

4歳のお姉ちゃんと同じくらいごはんを食べるなど食欲旺盛な悠星くん。車のおもちゃが大好きで、特にパトカーがお気に入りです。歩けるようになって、三輪車や手押し車で遊んでいます。

高齢者健診で やる気度・元気度・いきいき度を 確認しましょう！

いよいよ「やる気・元気・いきいき登米事業」が始まりました。

5月には石越総合健診の中で実施され、65歳以上750人の人たちが受診しました。また、6月は米山で実施しました。高齢者健診では、皆さんが「やる気・元気・いきいき」につながる健康的な生活を送っているかを確認しています。その項目は、概ね次の5つです。

①運動習慣

日ごろ、体操や散歩など、どのくらい体を動かしているのかお尋ねします。そこから、皆さんが活動的な生活ができていないかを確認します。

②食事の多様性

日ごろ食べているものの種類とその頻度をお尋ねします。そこから、皆さんが健康的な食生活ができていないかを確認します。

③外出

日ごろどのくらい外に出掛けているか、その頻度をお尋ねします。そこから、皆さんが人や社会からどの程度刺激が受けられているかを確認します。

④転倒発生の危険性

過去1年間で転んだことがあるかどうかをお尋ねします。そこから、皆さんが転びやすいかどうかの程度を確認します。

⑤体力

体の動きやすさの程度を調べます。そこから、皆さんが生活するために必要な体力が維持できているかを確認します。



米山における高齢者健診

長座位立ち上がり 「ゆっくり立ち上がってください」

自分では何も問題がないと思っても、実際に話を聞いたり動作を試してもらったりすると、健康な生活を送る上で黄色信号がともっている人もいます。やる気・元気・いきいき度を上げるため、より早く適切な指導を受けられるように、65歳以上の人はぜひ受診しましょう。7月は南方で実施します。

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116

障害者就業相談のお知らせ

- 【相談日】 7月25日(火)
- 【場所・時間】 米山小規模作業所 午前10時～午後12時
県登米保健福祉事務所 午後2時～4時
- 【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課福祉係へ申し込みください。
- 【問い合わせ】 福祉事務所社会福祉課 ☎ 0220 (58) 5551
各総合支所市民福祉課

7月の休日当番医

休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)			
7/2(日)	登米病院	登米町	☎0220 (52) 2175
9(日)	川村医院	登米町	☎0220 (52) 2166
16(日)	新田診療所	迫町	☎0220 (28) 3398
17(木)	わたなべ内科クリニック	迫町	☎0220 (21) 5335
23(日)	二瓶内科胃腸科医院	迫町	☎0220 (22) 6508
30(日)	上杉皮膚科医院	迫町	☎0220 (21) 1380
診療時間 9:00～17:00 休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)			

母子健康手帳の交付・相談

毎週月曜日 8:30～11:30

原則として、住所地の総合支所市民福祉課保健係で交付します。上記以外に於いての際は、事前にご連絡ください。

- ・ 検診は指定された場所で受けてください。
- ・ 不明な点は、各総合支所市民福祉課までお問い合わせください。

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

7/13(木)	東和総合支所	15:30～17:30	全血
19(水)	迫公民館	10:00～11:00 13:00～15:00	成分
26(水)	津山ふれあいセンター みやぎ生協加賀野店	10:00～12:00 14:00～17:00	全血
27(木)	石越総合支所	10:00～12:00 13:00～16:00	全血

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116

健康 & 福祉

7月の保健カレンダー

※時間は受付時間

迫 迫保健センター ☎0220 (22) 5554		登米 登米総合支所市民福祉課 ☎0220 (52) 5054		東和 東和総合支所市民福祉課 ☎0220 (53) 4112		
3(月)	離乳食・栄養相談日 子育て開放日	9:30～12:00	5(水) わいわい広場 10(月) 健康(栄養)相談	10:00～11:30 8:30～11:30	5(水) 乳がん検診 受付・実施時間については個別に通知します	
6(木)	離乳食教室	8:30～9:30	14(金) こころの相談	13:30～14:30	10(月) なんでも健康相談 9:00～11:00	
20(木)	こころの相談(要予約)	13:30～15:30	19(水) わいわい広場	10:00～11:30	11(火) こころの相談(要予約)	13:30～15:30
27(木)	2歳児歯科健診	8:30～13:00	25(火) 総合検診	個別に通知します	25(火) こころの相談(要予約)	13:30～15:30
中田 中田総合支所市民福祉課 ☎0220 (34) 2311		豊里 豊里総合支所市民福祉課 ☎0225 (76) 4113		米山 米山総合支所市民福祉課 ☎0220 (55) 2112		
24(月)	大腸検診検体回収 1歳6カ月児健診	9:00まで区長宅 12:30～12:45	7(金) 何でも健康相談 こころの相談室	9:30～11:30 13:15～17:00	3(月) 健康相談 9:00～11:00	
25(火)	こころの相談(要予約)	13:30～15:30	13(木) 離乳食相談 2歳児歯科健診	9:45～10:00 13:00～13:15	18(火) 2歳児歯科健診 12:45～13:00	
27(木)	2歳児歯科健診	13:00～13:10			27(木) こころの相談(要予約)	9:30～15:00
石越 石越総合支所市民福祉課 ☎0228 (34) 2112		南方 南方総合支所市民福祉課 ☎0220 (58) 2113		津山 津山総合支所市民福祉課 ☎0225 (61) 5011		
3(月)	健康アップセミナー	9:30～10:00	6(木) こころの相談(家族職士) 10(月) 健康相談	要予約 要予約	3(月) 乳がん検診 詳細については配布された通知をご覧ください	
10(月)	総合相談	9:30～16:00	13(木) こころの相談(医師)	要予約	4(火) まめっこ広場 9:30～10:00	
13(木)	こころの相談	10:00～15:30	19(水) 子宮がん検診、 21(金) 骨粗しょう症検診	8:30～9:30 10:00～10:45 12:30～13:15	7(金) 健康相談(フィットネスルーム) 24(月) まめっこ広場 9:30～10:00	
19(水)	総合検診(基本、高齢者健診、胃がん、結核、肺がん、前立腺がん、骨粗しょう症)	6:30～9:30	28(金)		28(金) 健康相談(フィットネスルーム) 9:30～10:00	

市立佐沼病院 はこちら地域医療連携室



登米市の医療について考えましょう

皆さんこんにちは。このたび、登米市の医療をよりよいものにするため、医療の現状について、定期的に情報を発信することになりました。難しくなりがちな医療問題をみんなで考え、相互理解に基づいた地域医療を実現するお手伝いができたらと思います。何より、皆さんに分かりやすい形で解説していこうと思っておりますので、未永くご愛読いただきたいと思います。

さて、医療連携とは何でしょうか？それは、いろいろな医療機関が規模や病状に応じてやり取りをすることなのです。病院同士だったり、病院と診療所であったり、介護施設などであったりします。

なぜやり取りが必要かというと、例えば飲食店では、調理する人、運ぶ人、皿を洗う人は別々の人が担当しますね。つまり、病院や診療所、介護施設が設備に応じて、病気になる、急性、慢性に応じて役割分担をしたほうが多くの人により良い医療が提供できるのです。医師の少ない登米地域の医療現場ではこの役割分担が大変重要です。

また、退院後、医療福祉援助を要する患者さんには、入院と同時に情報を提供し、退院後の世話や支払いで困

ることのないよう準備をする必要があります。この医療相談業務もわたしたちの仕事です。

皆さんのご意見も今後に生かしたいと思っておりますので、ファクシミリなどでいただけたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

地域医療連携室 室長 千葉正典(内科医師)

【問い合わせ】 市立佐沼病院 地域医療連携室 ☎ 0220 (22) 5511 内線 215 FAX 0220 (20) 7122



▲相談業務もわたしたちの仕事です(左から須藤医療福祉相談員、千葉室長、高橋医療福祉相談員)

やさしい中国語会話講座 受講者募集

【日時】 8月19日～10月28日まで
毎週土曜日 計10回
午後2時～4時
※8月26日は佐高祭のため休講

【場所】 宮城県佐沼高等学校1階
第一学習室

【講師】 鎌田 武 氏 (元県委託中国語翻訳家)

【内容】 中国語の基本的な日常会話の学習

【定員】 30人 (高校生以上)

【交流会費】 1,000円
※開講式当日に納入してください。

【募集期間】 7月3日(月)～28日(金)

【申込方法】 郵便、電話、ファクシミリで申し込みください。
※電話の場合は、土・日・祝祭日を除く午後2時から8時までの間に連絡してください。

【申し込み・問い合わせ】
宮城県佐沼高等学校 定時制課程
教頭 千葉芳久
〒987-0511
登米市迫町佐沼字末広1
☎ 0220 (22) 2024
FAX 0220 (22) 2023

統計グラフコンクール 作品募集

宮城県では、統計グラフ作品を募集しています。

【テーマ】 自由。ただし、小学4年生以下は児童が観察した結果をグラフ化したもの。

【部門】 ①小学校1・2年生の部
②小学校3・4年生の部 ③小学校5・6年生部 ④中学生の部
⑤高校生以上の学生および一般の部 ⑥パソコン統計グラフの部

【規格】 72.8cm×51.5cm (B2判)

【募集期限】 9月4日(月)

【申し込み・問い合わせ】
県企画部統計課企画普及班
☎ 022 (211) 2451

地上デジタルテレビ放送 涌谷中継局7月1日開局

涌谷中継局が7月1日に開局したことで、市内で地上デジタルテレビ放送を見ることが出来る地域が広がりました。

2011年7月にアナログ放送は終了します。デジタル放送受信の準備を始めませんか？アナログテレビだけではデジタル放送を見ることができません。デジタル放送を見るには、地上デジタルテレビ放送に対応したテレビや専用チューナーの設置など準備が必要です。

【問い合わせ】
総務省デジタル放送受信センター
☎ 0570 (07) 0101

地上デジタル放送 受信キャンペーン

市民皆さんに、地上デジタル放送を体験してもらうテレビの受信公開が、7月中旬まで登米祝祭劇場で行われています。ぜひ、ご覧ください。

パソコン相談室

◆ワード
きれいでオリジナルな暑中見舞いはがきを作ってみましょう！
【日時】 ①7月7日(金) 午後7時～9時 ②7月11日(火) 午前10時～正午

◆デジカメ
デジカメで撮影した画像をパソコンに取り込み印刷してみましよう！
【日時】 ①7月14日(金) 午後7時～9時 ②7月18日(火) 午前10時～正午

【場所】 迫町にぎわいセンター

【受講料】 2,000円

【申込期限】 各受講日前日

【申し込み・問い合わせ】
NPO法人パソコン・ネット・みやぎ
☎ 0220 (21) 5262

登米祝祭劇場 7月のイベント情報

登米祝祭劇場
☎ 0220 (22) 0111

◆森屋芳徳 絵手紙展
1日(土)～30日(日) 午前10時
【入場料】 無料

【問い合わせ】
登米祝祭劇場
☎ 0220 (22) 0111

◆えほん・おもちゃであそぼう!!
ふれあいひろば

5日(水) 午前10時
【入場料】 1家族 300円
【問い合わせ】
NPO法人
すくすく保育研究所
☎ 0220 (34) 7440

◆登米中学校校内合唱コンクール
7日(金) 午後1時
【入場料】 無料
【問い合わせ】
登米中学校
☎ 0220 (52) 2269

◆夏休み親子映画会
「チキン・リトル」
29日(土) 午前10時
午後1時30分

【入場料】 無料
【問い合わせ】
市視聴覚センター
☎ 0220 (22) 5219

◆第7回 とめ・くりはら
マンドリンクラブ定期演奏会
30日(日) 午後2時
【入場料】 前売り 500円
【問い合わせ】
とめ・くりはら
マンドリンクラブ
☎ 0220 (22) 3797



及川 拓人くん
(中田町冠木・祥司さん)



浅野 拓真くん
(中田町加賀野二区・宏行さん)



菊地 知良くん
(登米町前小路・純さん)



阿部 修也くん
(津山町横山9区・邦彦さん)



及川 正貴くん
(中田町境堀・繁さん)



飯塚 翔太くん
(中田町本町畑中・貴洋さん)



青山 愛生ちゃん
(中田町南加賀野・貞明さん)



鈴木 那琉くん
(中田町仲町・美奈さん)



土生 瑞穂ちゃん
(石越町長根・浩也さん)



笠原 雅康くん
(中田町城内・英康さん)



曾我 彩花ちゃん
(中田町加賀野二区・俊夫さん)

6月23日までの
3歳児健診(3歳
6カ月～7カ月児)で
むし歯がなかった子は、
市内6地区で
25人中11人でした

市立佐沼病院からのお知らせ

佐沼病院の小児科は現在、医師不足により、平日の外来診療のみで入院診療や休日・夜間の小児救急診療は行っていません。

ただし、乳幼児であっても外傷や盲腸、ヘルニアなどの治療もしくは手術が必要な外科系疾患については、これまでどおり救急診療として治療しています。

なお、できるだけ早い時期に小児科の休日・夜間の救急患者の受け入れを再開できるよう、医師の確保に努めていますので、ご理解をお願いいたします。

【問い合わせ】 市立佐沼病院
☎ 0220 (22) 5511



7月は「愛の血液助け合い運動」月間です

病気や交通事故などで大量に出血した人の命を救うためには輸血が必要です。血液は人工的に造ることができません。多くの患者さんの命を救うためにも、皆さん一人一人の協力が必要です。

献血には、400ml献血、200ml献血、成分献血があります。400ml献血と200ml献血は、血液中のすべての成分を献血していただく方法です。一方、成分献血は、成分採血装置を使用して血漿や血小板といった特定の成分だけを採血し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法で、献血をする人の体に負担の少ない献血方法です。

献血基準を満たした人には、輸血するときの安全性を高める400ml献血、成分献血のご協力をお願いしています。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116

国民年金だより

免除申請の手続きはお済ですか？

●免除期間が7月以降継続する人としなない人がいます

国民年金保険料の免除申請は、毎年7月からその年度分について手続きをする必要があります。ただし、17年度の免除申請時に、翌年度以降も免除の継続を希望して、全額免除または若年者納付猶予に該当していた人については、今回から手続きが不要になります（継続審査を行い結果を通知します）。

17年度に免除の継続を希望しなかった人や、半額免除に該当していた人、失業者の特例により免除になっていた人などは、6月で免除期間が終了しますので、引き続き納付が困難な状況にある場合は、あらためて手続きをしてください。

●免除申請の手続きが必要な場合

- ・17年度に免除申請をしていなかった、または免除申請をしたが却下になった人
- ・全額免除または若年者納付猶予に該当していたが、翌年度以降の継続を希望しなかった人
- ・半額免除に該当していた人
- ・失業などの事由により全額免除または若年者納付猶予に該当していた人

●保険料免除制度の種類

- ・全額免除：保険料の全額が免除されます
- ・一部免除（一部納付）：所得に応じて1/4、半額、3/4を納付することで、残りが免除されます（平成18年7月から）
- ・若年者納付猶予：保険料の全額が猶予されます（30歳未満の人のみ）

〔18年度 月ごとの保険料〕

通常	全額免除	3/4免除 (1/4納付)	半額免除 (半額納付)	1/4免除 (3/4納付)	若年者 納付猶予
13,860円	かかりません	3,470円	6,930円	10,400円	かかりません

●未納と免除・猶予では大違いです

- ・免除や猶予を受けた期間は万が一のとき、障害や遺族の年金受給の対象になります。
- ・免除を受けた期間も老齢基礎年金に加算されます。

〔全額を納付した場合と比較して〕

老齢基礎年金の額に加算するときの割合	全額免除	3/4免除 (1/4納付)	半額免除 (半額納付)	1/4免除 (3/4納付)
	1/3で計算	1/2で計算	2/3で計算	5/6で計算

- ・10年間のうちに納付できるようになったときは、免除・猶予された分を納付（追納）して、年金を増額することが可能です。（3年度目以降に追納する場合は経過期間に応じた加算額がつかます）

《手続きは簡単！お早めに》

各総合支所市民福祉課の国民年金係で「国民年金保険料免除・納付猶予申請書」に必要事項を記入し、提出するだけです。後日、管轄の社会保険事務所で審査し結果を通知します。全額納付することが難しいという人は、早めに手続きをしてください。

【問い合わせ】 市民生活部市民課 ☎ 0220 (58) 2118
古川社会保険事務所 ☎ 0229 (23) 1200



ラベンダースティック講習会

登米祝祭劇場で育ったラベンダーで、愛らしい「ラベンダースティック」を作ってみませんか？帰りにはラベンダーをお土産に差し上げます。

【日時】 7月9日（日）
午前10時～正午

【場所】 登米祝祭劇場 練習室3

【参加料】 200円
※はさみと不要な布を準備してください。

【申込方法】 直接または電話で申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】
登米祝祭劇場
☎ 0220 (22) 0111

もくもく親子工作教室

杉板や矢羽板を使って親子で素敵な作品を作ってみませんか？完成した作品は、もくもく工作コンクールにその場で応募できます。

【日時】 7月23日（日）、29日（土）、30日（日）、8月5日（土）、6日（日）
午前10時～午後3時

【場所】 もくもくランド

【募集組数】 1日20組

【申込方法】 親子ペアで直接または電話で申し込みください。

【参加料】 1組 1,000円（材料代）
【申し込み・問い合わせ】
クラフトショップもくもくハウス
☎ 0225 (69) 2341

佐沼夏祭り参加者募集

（社）佐沼青年会議所では、みこしを担いだり山車に乗って太鼓を叩いたり、共に佐沼夏祭りを盛り上げてくれる一般の人を募集中です。詳しくは（社）佐沼青年会議所ホームページをご覧ください。

【日時】 7月22日（土）・23日（日）

【場所】 市役所迫庁舎裏駐車場集合

【参加費】 無料

【参加資格】

- ①みこし：身長160cm以上
- ②山車・太鼓：本番前10日間の練習期間から参加できる人
※未成年の人は保護者の承諾が必要です。小学生以下の参加は、保護者同伴をお願いします。そのほかの規定、制限などは申し込み後に説明します。

【募集人数】 50人（先着）

【申込方法】 参加申込書に参加者氏名、連絡先住所、電話番号、ファックス番号、メールアドレスを記入の上、ファクシミリまたは電子メールで申し込みください。2人以上で申し込む場合は、それぞれ申込書が必要となります。
※申込書は（社）佐沼青年会議所のホームページからダウンロードできます。

【申込期限】 7月10日（月）

【申し込み・問い合わせ】

（社）佐沼青年会議所
☎・FAX 0220 (22) 7113
✉ sanumajc@l-net.ne.jp

【URL】 <http://www.l-net.ne.jp/sanumajc>

親子で作ろう!! 陶芸教室

夏休みの時間を使って、自分の使う器を作ってみませんか？沖縄の守り神「シーサー」も作れます。

【日時】
1回目：7月24日（月）・25日（火）

2回目：8月7日（月）・8日（火）
午前10時～午後6時の間で、好きな時間2時間

【場所】 リバース 陶房（迫町佐沼字南佐沼1-6-1 ホットステーション内）

【参加費】

大人：2,000円、小人：1,500円
※土代（1kg）、材料費

【申込方法】 電話で申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

リバース 陶房（鈴木）
☎ 090 (1069) 6896

高校生の就職活動実践塾開催

高校生を取り巻く就職環境は依然として厳しく、未就職のまま卒業する生徒やいわゆるフリーターなどの不安定な職業に就く生徒が増加の傾向にあります。このため、在学中の早い時期から、働くことについての認識や職業についての理解を深め、適切な職業選択に役立ててもらうことを目的に、就職活動実践塾を開催します。

【日時】 7月28日（金）
午後1時30分～4時

【場所】 登米祝祭劇場（大ホール）

【対象】 高校生（1・2年生を中心に）、保護者、教諭

【内容】 コーディネーター講演、生徒と企業人事担当者とのパネルディスカッションなど

【問い合わせ】 ハローワーク迫
学卒担当 ☎ 0220 (22) 8609

とよさとマイ・タウンクラブ 会員募集

地域住民が主体に運営するスポーツクラブです。会員になるとレクダンス教室やバランスボール教室、よさこいサークルなどのほか、イベントや体験会などに参加できます。豊里地区以外の人でも加入できます。会員になるには年会費と保険料が

必要ですが、通常の教室やサークルに参加する際はお金はかかりません。

年会費		保険料 (別途手数料)
小学生未満	500円	500円
小・中学生	2,000円	500円
高校生		1,500円
一般	4,000円	1,500円
65歳以上	2,000円	1,500円
ファミリー (家族何人でも可)	7,000円	家族構成や人数によって異なります

【申し込み・問い合わせ】

とよさとマイ・タウンクラブ事務局
(豊里公民館内) ☎ 0225 (76) 2237

三陸道の「橋」と「トンネル」の名称を募集

現在、工事が進められている三陸縦貫自動車道の河北ICから登米IC（仮称）間にできる新しい「橋」（6カ所）と「トンネル」（1カ所）の名称を募集します。

【募集期間】 7月1日（土）～31日（月）

【応募方法】 各総合支所産業建設課備え付けの応募チラシに添付されている専用はがきにより郵送、または国土交通省仙台河川国道事務所のホームページから応募してください。

【申し込み・問い合わせ】

国土交通省仙台河川国道事務所
計画課 ☎ 022 (799) 4219
※詳細は仙台河川国道事務所のホームページに掲載されています。

【URL】 <http://www.thr.mlit.go.jp/sendai>

社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。
【7月の開設日】 7月19日（水）
【時間】 午前9時10分～正午
午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】
古川社会保険事務所
☎ 0229 (23) 1200

第52回 はさま女性のつどい

- 【日時】** 9月9日(土)
午前9時30分～11時30分
- 【場所】** 迫公民館
- 【対象】** 迫町内の女性
- 【内容】** 講演:「自分でできる生活習慣病の撃退法」
講師:おたおたにクリニック 副院長 大谷宏紀先生
- 【参加費】** 無料
- 【申込方法】** 直接または電話で申し込みください。
- 【申込期限】** 8月11日(金)
- 【申し込み・問い合わせ】** 迫公民館
☎ 0220 (22) 7324
FAX 0220 (22) 7335

夏の新しいビジネススタイル ～ COOL BIZ (クールビズ) ～

市役所では、9月30日までの期間、クールビズスタイル(ノーネクタイ・ノー上着)を実施します。

起業者の相談窓口を開設

起業を目指す人に対し、各種支援制度などの情報提供や適切な助言を行うなど、開業を支援するために「登米市起業相談室」を産業経済部内に開設しています。

相談室の主な支援内容は次のとおりです。

- ①開業準備の手順・ポイント、会社経営のノウハウなど相談指導を行う起業支援機関などへの仲介
- ②開業資金制度の紹介
- ③空き店舗・空き工場など物件の紹介
- ④アグリビジネスの開業支援など

※このほかにも起業に関する情報提供を行っていますので、気軽にご相談ください。

【問い合わせ】
産業経済部商工観光課
☎ 0220 (34) 2734
FAX 0220 (34) 2802

平成17年度 情報公開制度の運用状況

市では、市政に対する皆さんの理解と信頼を深めるとともに、市が行っている活動を説明する責任を果たすため、市が保有する情報を広く一般に公開しています。

◎登米市情報公開条例に基づく状況

- 【開示請求件数 49件】
- ・開示 33件
 - ・部分開示 9件
 - ・非開示 7件

【不服申立 1件】

◎登米市個人情報保護条例に基づく開示状況

- 【開示請求件数 1件】
- ・開示 1件
 - ・部分開示 0件
 - ・非開示 0件

【不服申立 0件】

【問い合わせ】 総務部総務課
☎ 0220 (22) 2090

平成18年度 園芸産地拡大事業導入希望者を募集

園芸作物の産地形成を目指し、農業者などが行う条件整備および生産資材の購入経費に対し助成します。

- 【対象者】** 農業者、農業生産組織および農事組合法人
- 【申込方法】** 各総合支所産業建設課で申し込みください。その際に、必要書類などの説明をします。
- 【申込締切】** 7月31日(月)
- 【申し込み・問い合わせ】** 産業経済部農産園芸課 ☎ 0220 (34) 2713 または 各総合支所産業建設課

事業名および交付対象	採 択 要 件	補助率	補 助 限 度 額
1 園芸用ハウス整備事業 園芸栽培用パイプハウスおよび附帯設備の整備	①販売を目的とした園芸作物の生産に要する施設 ②ハウスの面積は30坪以上 ③おおむね6カ月以上の利用期間があること ④既存施設の更新については対象外 ⑤対象事業費は1坪当たり1万円まで	20%以内	90万円
2 園芸用機械整備事業 土壌消毒機、防除機械、管理機(畝立て機)、定植機、収穫機、選別機、包装機、その他園芸専用機械	①販売を目的とした園芸作物の生産に要する機械 ②事業費が30万円以上の機械の導入 ③既存機械の更新および中古機械の購入については対象外	20%以内	60万円
3 環境保全資材整備事業 生分解性マルチ、防虫ネット	①販売を目的とした園芸作物の生産に要する資材 ②事業実施面積は、施設栽培にあっては30坪以上、露地栽培にあっては500㎡以上	20%以内	20万円
4 園芸産地定着化事業 水田に園芸作物を作付けするための客土に要する経費	①販売を目的とした園芸作物の生産に要するほ場への客土 ②事業実施面積は、施設栽培にあっては30坪以上、露地栽培にあっては500㎡以上 ③客土厚は10cm以上 ④前年まで水稻の作付けがあったほ場	20%以内	20万円

市職員を募集します

消防職員

【試験区分、職種、採用予定人員、職務内容、受験資格】

試験区分	職 種	採用予定人員	職務内容	受験資格
初 級 (高等学校卒業程度)	消 防	7人程度	消防業務に従事します	昭和57年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人
	消 防 (救急救命士)	若干名		昭和55年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人で、救急救命士の資格を有する人、または、平成19年4月30日までに資格を取得する見込みのある人

【試験方法】 1次試験

試験区分	区分	職種	方 法
教養試験 (2時間)	初級	共通	社会・人文・自然に関する一般知識および文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈に関する一般知能について、択一式による筆記試験を行います
一般性格 診断検査 (30分)	初級	共通	職務遂行に必要な適性について検査します

看護師、診療放射線技師、作業療法士、理学療法士

【職種、採用予定人員、職務内容、受験資格】

職 種	採用予定人員	職務内容	受験資格
看 護 師	10人程度	市立病院において看護、放射線取り扱い、作業・理学療法業務に従事します	昭和52年4月2日以降に生まれた人で、看護師等該当資格免許を有する人、または平成19年4月30日までに資格を取得する見込みのある人
診療放射線技師	若干名		
作業療法士	若干名		
理学療法士	若干名		

【試験方法】

試験区分	方 法
作文試験 (1時間)	文章による表現力、判断力、思考力などについて、作文による筆記試験を行います
人物試験	個別面接により、主として人物について試験を行います
健康診断	健康診断書に基づいて、職務を行うのに必要な健康度を有するか審査します
資格調査	受験資格の有無、申込書記載事項の真否などについて調査します

■第1次試験

【日時・場所】 9月17日(日) 午前10時～
登米市役所(迫庁舎2階大会議室)

【合格者の発表】 10月20日(金)に市役所迫庁舎前掲示場および市ホームページに受験番号を掲示するとともに、合格者に郵送で通知します。

■第2次試験

【日時・場所】 11月上旬 ※詳細は、第1次試験合格者に通知します。

【合格者の発表】 11月10日(金)に市役所迫庁舎前掲示場および市ホームページに受験番号を掲示するとともに、合格者に郵送で通知します。

【申込書の請求】 申込書は消防本部消防総務課に請求してください。郵便で請求する場合は封筒の表に「職員採用統一試験申込書請求」と朱書きし、あて先を明記して120円切手を貼った返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。

【受付期間】 7月14日(金)～8月15日(火)
※郵便の場合は、8月15日消印まで

【申し込み・問い合わせ】
〒987-0511
登米市迫町佐沼字錦108番地
登米市消防本部消防総務課
☎ 0220 (22) 0119 (内線33)



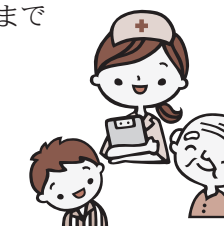
【日時・場所】 8月27日(日) 午前9時～
登米市医療局医療管理課 会議室

【合格者の発表】 9月22日(金)に市役所迫庁舎前掲示場および市ホームページに受験番号を掲示するとともに、合格者に郵送で通知します。

【申込書の請求】 申込書は医療局医療管理課に請求してください。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用統一試験申込書請求」と朱書きし、あて先を明記して120円切手を貼った返信用封筒を必ず同封してください。

【受付期間】 7月10日(月)～8月4日(金)
※郵便の場合は、8月4日消印まで

【申し込み・問い合わせ】
〒987-0511
登米市迫町佐沼字下田中25番地
登米市医療局医療管理課
☎ 0220 (21) 6888



市からの お知らせ

市営住宅入居者募集

- ◆石越駅前住宅
(石越町南郷字小谷地前157番地2)
募集戸数 1戸(2K)
家賃月額 5,100円~8,500円
【申し込み】 石越総合支所産業建設課
- ◆迫南元丁住宅
(迫町佐沼字南元丁88番地2)
募集戸数 1戸(2K)
家賃月額 2,600円~4,300円
【申し込み】 迫総合支所産業建設課
- 【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯
迫南元丁住宅は、18歳未満の子が同居する母子世帯(離婚予定は不可)
※重複して申し込みすることはできません。

- 【入居資格】
- ①入居収入基準が20万円未満であること(世帯全員の合計所得額より算出します)
- ②同居する親族がいること(婚姻予定も可)
- ※原則として単身での入居はできませんが、50歳以上の人、身体障

トレーニングルーム 利用者講習会

7月28日(金) 午後7時~
定員50名(要予約)
【受付開始】 7月4日(火)
【問い合わせ】 なかだアリーナ
☎ 0220 (34) 7302

害者手帳1級から4級までを所持している人は単身入居することができます
③入居者全員に市税の滞納がないこと

【申込期限】 7月14日(金)期限厳守
【問い合わせ】 建設部建築課
☎ 0220 (34) 2316

迫・中田児童館からの お知らせ

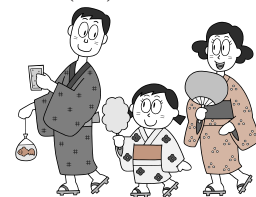
- ◆迫移動児童館
夏休みの思い出づくりに、気軽にご参加ください。
- 【日時】 ①7月21日(金) ②7月25日(火) いずれも午前10時~正午
- 【場所】 ①新田公民館 ②森公民館
- 【対象】 小学生および幼児
※幼児は保護者の同伴が必要です。
※事前申し込みは不要です。当日、会場にお集まりください。
- 【内容】 集団ゲーム、工作、人形劇など

◆迫児童館七夕ぬりえ展
迫管内各小学1年生の子どもたちによる七夕ぬりえを迫児童館内に展示しています。

【日時】 7月1日(土)~7日(金)
午前9時~午後5時
※日曜日は休み
【問い合わせ】 迫児童館
☎ 0220 (22) 2524

◆中田児童館まつり
かき氷・わたあめ・金魚すくい(無料)コーナーや、あそびの広場、おはなし広場など、親子で楽しめるお楽しみがいっぱいです。
どなたでも参加できます。皆様のご来館をお待ちしています。

【日時】 7月23日(日)
午前10時~11時45分
【問い合わせ】 中田児童館
☎ 0220 (35) 2525



市国民健康保険税の税率が改正されました

前年度と比較して医療費などの伸びが見込まれるため、国民健康保険税の税率が次のとおり改正されました。

区分	医療分		介護分	
	改正前	改正後	改正前	改正後
所得割(%)	8.00	9.53	1.90	2.27
資産割(%)	10.00	10.10	5.50	変更なし
均等割(円)	24,500	26,000	9,500	変更なし
平等割(円)	25,000	26,500	6,500	変更なし
課税限度額(円)	530,000	変更なし	80,000	90,000

- 所得割：(前年の所得額-33万円)×税率
- 資産割：本年度の固定資産税額×税率
- 均等割：被保険者数×均等割額
- 平等割：1世帯×平等割額

*介護分は、被保険者のうち40歳以上65歳未満の人が対象

納期	月	内容
1期	5月	暫定賦課(本年度の所得額が確定していないので、前年度の年税額の9分の1を賦課)
2期	7月から	本賦課(本年度の年税額を算定し、1期分の税額を差し引いた残額を8回に分けて賦課)
9期	翌年2月まで(毎月)	

【問い合わせ】 総務部 税務課 国民健康保険税係 ☎ 0220 (22) 2163

善意に感謝します

市に対し寄付をいただきました。

- ◆こじか園の備品購入のため
豊里町ポプラ会
会長 佐々木博文 様(豊里)
現金3万円
- ◆地域の活性化のため
佐々木昭三 様(仙台市)
油絵(登米薪能・羽衣)1点
- ◆1月24日登米食材の日学校給食食材として
(有)ピッグ夢ファーム
代表取締役 佐々木章一様(豊里)
豚肉50kg
- ◆館区民の集会所施設用地として
及川 義弘 様(中田)
宅地762.48㎡
- ◆交通事故防止のため
宮城グレーダ(株)
代表取締役 伊藤直人様(中田)
(有)五島電機
代表取締役 五嶋庄市様(中田)
赤色回転灯1基・自動点滅器1基
- ◆登米市行事(東和総合運動公園行事)のため
東和成人式実行委員会
委員長 佐藤 智哉 様(東和)
折り畳み式テント一式
- ◆集会所(巻構造改善センター)の駐車場用地として
佐々木 伸 様(中田)
田335㎡
- ◆桜岡小学校の生徒のため
黒田 律子 様(中田)
毛氈2枚
- ◆3月15日登米食材の日学校給食食材として
豊里町転作集団連絡協議会
会長 佐々木 健 様(豊里)
大豆7kg
- ◆3月3日登米食材の日学校給食食材として
登米小学校5年生一同 様
餅米30kg

◆上沼小学校の校木として
故 千葉 正 様(中田)
(千葉 きよ 様)
樹木「桜」



ありがとうございました。
(2月28日現在)

消費生活出前相談

各総合支所において消費生活出前相談を開催します。

【7月の相談日】

開催日	開催場所
3日(月)	迫総合支所
6日(木)	南方総合支所
10日(月)	登米総合支所
13日(木)	東和総合支所
20日(木)	豊里総合支所
21日(金)	米山総合支所
24日(月)	石越総合支所
27日(木)	津山総合支所

- 【時間】 午前10時~午後3時
- 【相談料】 無料
※相談日以外は、商工観光課で2人の相談員が応じています。
- 【問い合わせ】
産業経済部商工観光課
☎ 0220 (34) 2734

犬・猫引き取り日

- ◆7月13日(木)
(登米・豊里・米山・南方・津山)
- ◆7月27日(木)
(迫・東和・中田・石越)
※受け付けは午前9時30分まで
- 【持ってくるもの】
印鑑、鑑札(犬の場合)
- 【受け付け・問い合わせ】
各総合支所市民福祉課市民係

お知らせの 問い合わせ先

- 登米市役所 ☎0220 (22) 2111
- 迫総合支所 ☎0220 (22) 2213
- 登米総合支所 ☎0220 (52) 2111
- 東和総合支所 ☎0220 (53) 4111
- 中田総合支所 ☎0220 (34) 2311
- 豊里総合支所 ☎0225 (76) 4111
- 米山総合支所 ☎0220 (55) 2111
- 石越総合支所 ☎0228 (34) 2111
- 南方総合支所 ☎0220 (58) 2111
- 津山総合支所 ☎0225 (68) 3111

7月の納税

- 固定資産税 2期
- 国民健康保険税 2期
- 水利地益税 2期(津山町のみ)

納期限 7月31日(月)

※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

◇7月の夜間相談窓口開設日時は7月27日(木)午後8時までです



登米市のデータ 人口・世帯数 (平成18年5月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,135	10,795	11,492	22,287
登米	1,819	2,710	3,042	5,752
東和	2,582	3,986	4,149	8,135
中田	4,567	8,138	8,609	16,747
豊里	1,974	3,503	3,674	7,177
米山	2,848	5,313	5,540	10,853
石越	1,600	2,909	3,022	5,931
南方	2,461	4,498	4,796	9,294
津山	1,232	2,008	2,123	4,131
合計	26,218	43,860	46,447	90,307

日本三大虚空蔵尊こくうざうぜんの一つである「柳津虚空蔵尊」は、国道45号沿いにある高さ10・5メートル、幅7メートルの東北一を誇る赤い木製の大鳥居が参拝者を出迎えてくれます。本堂には、神龜3年（726年）に行基が刻んだ御本尊の虚空蔵菩薩と、その脇に弘法大師が刻んだものと伝えられている大黒天と毘沙門天が奉られています。境内には、涙をこぼす雫の桜や一夜にして虚空蔵尊が松をまげたとい



「柳津虚空蔵尊」

所在地：登米市津山町柳津字大柳津63番地 ☎0225 (68) 2079
 問い合わせ：登米市教育委員会生涯学習課 ☎0220 (34) 2698
 登米市教育委員会津山事務所 ☎0225 (68) 2069

われる一夜の松など、虚空蔵尊七不思議と呼ばれているものがあります。また、市指定文化財の古木（スギ、カヤ、ケヤキ、イチヨウ）が数多く立ち並び、荘厳さをも感じています。毎年正月には市内外から多くの人が初詣に訪れることでも有名です。年に2回大祭が開催されますが、春（4月12日・13日）には境内の桜が華を添え、秋（10月12日・13日）には境内一面にイチヨウのじゅうたんが敷きつめられ、七五三の稚児たちを優しく包んでくれます。



高さ10.5メートル、幅7メートルの東北一を誇る柳津虚空蔵尊の大鳥居

佐沼夏祭り 7/22(土)・23(日)

会場：迫町佐沼一市
大通り商店街、中江中央公園など



■イベント内容

【7/22 中江中央公園】

●轟轟戦隊ボウケンジャーショー（第1部14:00～第2部17:30～）●バンド演奏（13:00～）●緑起もちまき（18:10～）●ヒップホップ（19:05～）など

【7/22 一市大通り商店街】

●サマーコンサート（18:30～）●演芸（19:00～）

【7/23 一市大通り商店街】

●山車おはやし大競演（10:30～）●自衛隊音楽隊パレード（12:00～）●ちびっこみこし大行進（12:50～）●よさこい大集合（14:00～）●おいとロック（17:30～）など

【7/23 中江中央公園】

●フリーマーケット（10:00～）●登米・栗原よさこい大競演（11:00～）

【7/23 鹿ヶ城・佐沼大橋付近迫川河畔】

●灯ろう流し（19:00～）●花火大会（19:50～）

■問い合わせ

登米中央商工会 ☎0220(22)3681

このほかにも楽しい
イベントが盛りだくさん！

編集室から

▼今月は子ども防犯特集を組みました。わたしも子を持つ親として、ニュースで子どもを狙った事件を耳にすると憤りを感じます。登米市にはこれから先も、犯罪が起きない安全なまちであってほしいと願います。

▼夏本番を迎え、生ビールがおいしい季節になりました。今年の夏祭りも取材ですが、カメラではなく、ビールを手にとって楽しみたいのが本音です。（平井）

広報ミニ展示室③

=ガラス絵（東和町・不老仙館）=



明治時代につくられた不老仙館のガラス絵

別名を「びいどろ絵」といい、板ガラスの裏面に膠や油を媒材とする絵の具で左右の向きを反対にして絵を描いたものです。発色が良く、色あせず、ほこりで絵が汚れても手入れがしやすいという利点があります。明治時代につくられた江戸・東京系のもので、泥絵の具を使っているとも考えられています。不老仙館には幕末から明治までの美術工芸品、全国に名をはせた文人の作品も展示されています。

【市歴史博物館企画展のお知らせ】

●「登米市の街頭紙芝居」7月15日（土）～8月27日（日）●寄贈された昭和の街頭紙芝居を公開。紙芝居の上演あり。